



広報

げいほく



やあ やあ 我こそは……

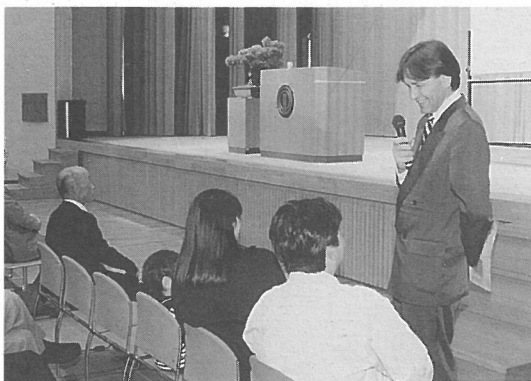
9月21日(土)・22日(日)に行われた第4回
乙九日炎の祭典、天候にもめぐまれ勇壮な
武者姿のたいまつ行列で幕開けしました。

雄鹿原地区一帯に灯された5kmのたいまつ
ロードも、城岩山からの眺めが素晴らしいそ
うです。一度登ってみたいですね。

1996

10

No.352



◀ とても気さくなケントさん



▲ 移原 清水繁登さんの
焼物展



▲ 溝口出身の画家
掛 常夫さんの絵画展



▶ まつり
高原まつりのオープニングは
鏡割で



◀ 思いきりさけんで
ストレス解消
大声コンテスト



町民作品展は力作ぞろい ▶

40周年記念
原まつり
(土)・29日(日)

◀ 恒例となった町民綱引き大会 ▶



▲ 女子の部優賞は、今年も
雲月レディース (? 連覇)
「束になってかかってきなさい!」



▲ 神楽研究発表大会での
「八岐の大蛇」(右・芸北分校)
「大江山」(左・芸北中学校)



◀ 年に一度の芸能発表大会は
みんな楽しみにしています



ふれあいミニ動物園は
子供たちに大人気



▲ アヒルレースは
ちびっ子たちも
大さわぎ



▲ 豪華賞品?のあたる
ビンゴゲームはみんな真剣



ひろしま国体マスコット
咲ちゃんが二重焼にチャレンジ
おいしくできたかな

▼
バザーのれん街は
行列のできるほど
盛況でした



▶ 40周年記念式典で式辞を
のべる増田町長



▲ 太鼓フェスティバルは
子供雄鹿原太鼓で幕開け



芸北町発足四十周年記念顕彰者名

九月二十八日行われた芸北町発足四十周年記念式典で顕彰を受けた方々は、次のとおりです。
(順不同・敬称略)

自治振興関係

- (町議会議員) 佐々木勘三 高野 博 増田 保
- (固定資産評価審査委員会委員) 粟屋 貞司
- (行政部落総代) 西田 保夫
- (農業委員会委員) 藤田 朝男

社会福祉関係

- (公衆衛生推進委員) 岡本 治



(国民健康保険運営協議会委員)

- 栃藪 初男 (理髪ボランティア)
- 菅原 一正 (社会福祉協議会理事)
- 国佐 優 深井みほ子

産業振興関係

- (観光事業推進事業所) 株式会社 広交観光 株式会社 ハートレイ 株式会社 芸北開発

教育振興関係

- (教育委員会委員) 齋藤 邦男

(体育指導員)

- 橋本 正徳 (公民館教育)
- 向田シズヨ (芸術文化)

(文化財保護)

- 武永 楨雄 (文化財保護)
- 河野 一郎



芸北町代表チームが見事優勝

九月八日に、双三郡三和町で行われた、ひろしま国体夏季大会デモンストレーションとしてのスポーツ行事ゲートボールで、芸北町代表チームが、見事ブロック優勝となりました。

県内四十四市区町村から四十八チーム、三百七十七人が参加したこの大会は、四チームごとに一つのブロックとなり、ブロックごとに順位を競いました。

芸北町代表の才乙チームは、すばらしいチームワークで、見事ブロック優勝となりました。



在広芸北町友会からの贈りもの

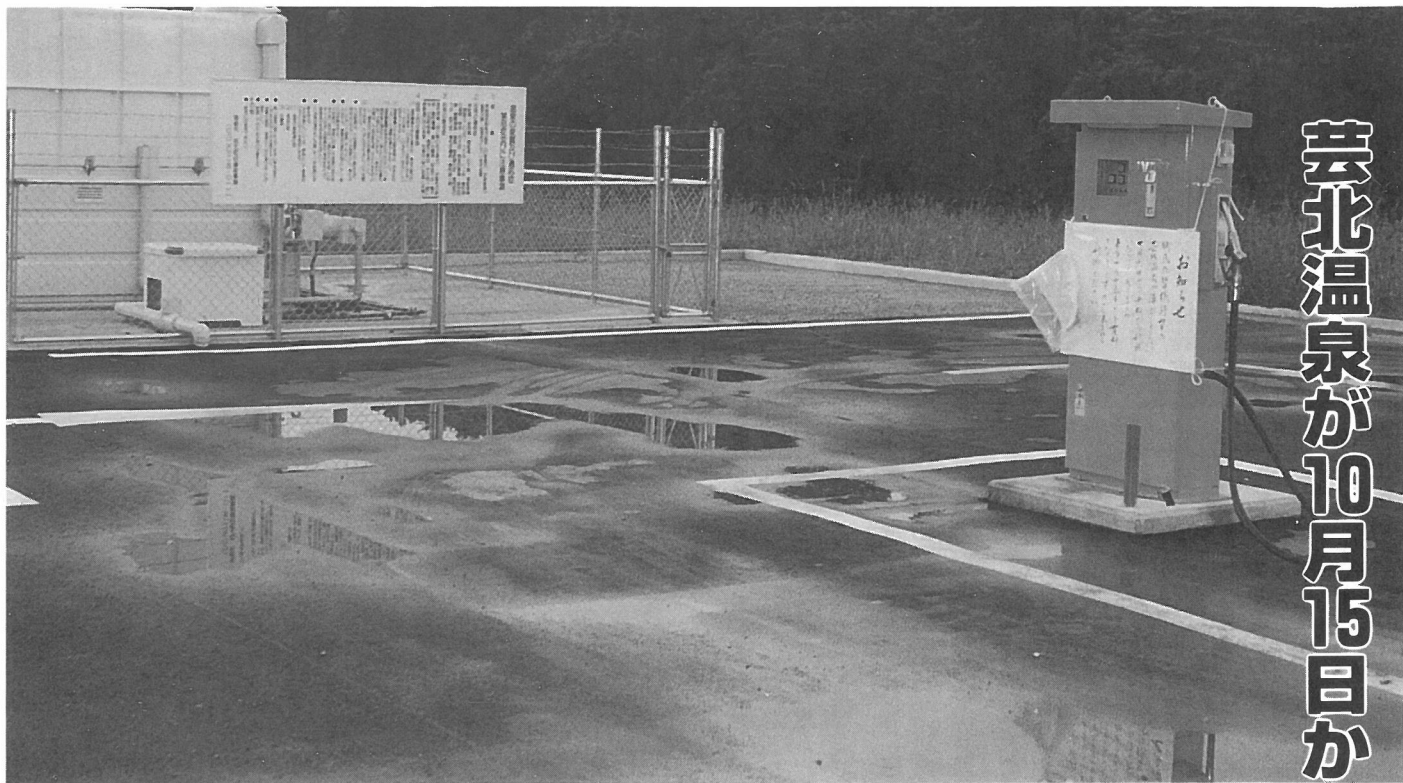
芸北町発足四十周年を記念して、在広芸北町友会から立派な贈りものをいただきました。

町民文化ホール前に据えつけられたのは、春日灯籠と雪見灯籠が一基ついで、九月二十八日の記念式典の後、竹本亮三在広芸北町友会長や増田町長らの手によって除幕されました。

故郷芸北によせる会員の皆さんの深い愛情に感謝し、今後の交流と親睦のシンボルとなることを願っています。



贈られた灯籠の前にて
右から竹本亮三会長、
深野五郎広島山県郡友
▼ 会長、増田町長



芸北温泉が10月15日から有料となりました

細見野々谷に掘削湧出して、今年7月に温泉スタンドを設置した芸北温泉は、設置及び管理条例が制定されて、10月15日から有料となりました。

町民待望の温泉を、より多くの人に、大切に使用していただくために有料化としました。使用方は左記のとおりですので、皆さんこれまで以上にご利用ください。なお、一回で、一〇〇〇ℓ以上の大口利用をされる場合は料金が変わりますので産業課へお問い合わせください。

芸北温泉スタンド使用方法

- 使用料 温泉100ℓにつき100円
スタンドは100円硬貨専用です
必要数量に応じて100円硬貨を
投入して下さい
- 使用時間 夜明けから日没まで
(夜間は使用できません)
- 問い合わせ先 芸北町役場 産業課

芸北町オリジナルデザインの

マンホールふたが出来ました

平成7年度より事業に着手した農業集落排水事業川小田地区のマンホールの鉄蓋はこのデザインとなりました。

町章を中央に配し、その周りに咲く3輪の美しい花は、町花のささゆりをデザインしてあります。この鉄蓋は、同地区にある273ヶ所のマンホールに設置されます。機会があれば足元に目をむけて下さい。

また、着色されたデザイン蓋が役場正面玄関に展示してありますので、ご覧ください。



議会報告



第十四回定例町議会

温泉設置及び管理条例など十一件を可決

三、芸北温泉設置及び管理条例

について

細見野々谷に湧出した温泉の設置と管理規定を定めるものです。 算(第二号) 八千三百八十万五千円の追加で、総額は四十三億七千五百八十万五千円となります。

四、芸北町過疎地域活性化計画

を変更することについて

九月十九日、第十四回定例会が招集され、九月二十六日の閉会まで議事を行いました。 今回提出された議案は、諮問一件、条例案件一件、工事請負契約の変更二件など十一件、また議員発議による意見書一件も審議の結果原案どおり可決承認されました。

五、財産の取得について

除雪グレーダーの老朽化による買換えが認められ、新規に取得するものです。

六、工事請負契約の変更(二件)

▽団体営農道整備事業農道雄鹿原線整備工事(第三工区 橋山地内) 請負額五千三百四十五万七千円

請負者 栃藪建設株式会社

▽農業集落排水事業川小田地区管路工事(川小田地区)

請負額六千六百七十四万四千円

請負者 芸北工業株式会社

七、平成八年度一般会計補正予

算(第二号) 八千三百八十万五千円の追加で、総額は四十三億七千五百八十万五千円となります。

〈議会のうごき〉

7月

- 4日 芸北郵便局新築地鎮祭
- 5日 議員年金受給者協議会総会
- 9日 温泉スタンド給湯式
- 10日 例月監査
- 10日 山県西部消防組合出納検査
- 12日 観光企業対策特別委員会
- 17日 芸北町老人クラブ連合会
- 19日 ゲートボール大会
- 19日 良質米生産推進協議会
- 22日 (JA)広島安佐芸北支店
- 22日 山県西部衛生組合理事会
- 24日 総務常任委員会
- 27日 広島・島根県境交通安全
- 28日 キャンペーン(大佐山)
- 30日 山県郡親善ゲートボール大会(芸北町運動公園)
- 30日 JA広島安佐家畜共進会
- 山県西部衛生組合出納検査

8月

- 2日 郡議長会(加計町)
- 7日 産業建設常任委員会
- 8日 県議会建設常任委員会県内調査(加計土木)
- 9日 POST21シンポジウム(広島市)
- 14日 山県西部少年ソフトボール大会(芸北町運動公園)
- 14日 芸北町成人式
- 21日 トップセミナー(広島市)
- 27日 正副議長・常任委員長等研修会(広島市)
- 29日 全員協議会
- 30日 戸河内町制40周年記念式典・ふれあいセンター竣工式(戸河内町)
- 芸北福祉会定例監査

9月

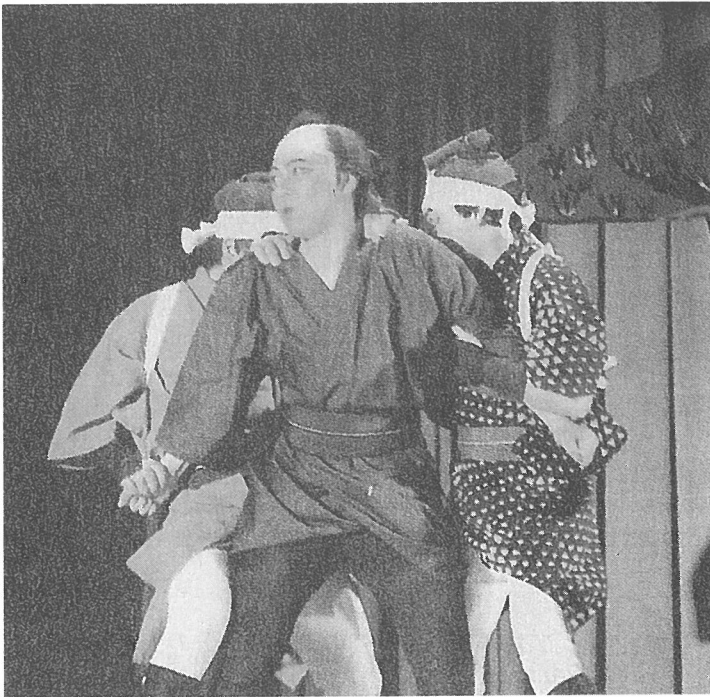
- 1日 第13回聖湖一周マラソン
- 4日 創価学会中国メモリアルパーク落成式(大朝町)
- 4日 芸北町戦傷病病没者追悼式
- 5日 市町村職員年金者連盟山
- 10日 県支部総会(文化ホール)
- 10日 山県郡家畜共進会
- 11日 例月監査
- 12日 総務常任委員会
- 12日 議会運営委員会
- 17日 議員海外行政調査(カナダ)
- 14日 芸北町農業生産振興大会
- 16日 雄友会総会(千代田町)
- 18日 聖湖畔自然休養村開発事業安全祈願祭
- 19日 第14回芸北町議会定例会
- 20日 広島県監査委員研修会
- 28日 芸北町発足40周年記念式
- 96 芸北高原まつり

『いのち』のシリーズ

米蔵さんのたたかい

芸北町教育委員会

No.6



▲ 米蔵さんのたたかい (1990年上演の劇「一部刻みの極刑もいとわず候」から)

権力者によって不当にも被差別身分とされ、人間としての尊厳性を踏みじられてきたかわた身分の人々は、厳しい差別を受ければ受けるほど、人間がどのように生きていくべきか、この社会はどのようにあるべきかという想いを、誰よりも強く、熱く、抱いていました。

今回は、江戸末期この近辺で実際に起きた事例で、差別に対して命をかけて闘った米蔵さんの身分解放への闘いを紹介します。

幕末のころ、牛皮の値段が高騰し、だいたい牛一頭分の皮の値段が、米一石(大人一人が一年食べていける量)に匹敵するほどになりました。このことに目をつけた広島藩は、財政難をきり抜けるために、かわた身分から皮革の専売権を奪おうとしました。

つまり、皮革の処理だけをかかわた身分にさせ、わずかばかりの年間賃を与える代わりに利益をかすめ取るうとしたのです。

これを「藩営革座制」と言います。このようなことが実施されると、かわた身分の人々の生活は根底から脅かされることになります。

これに対して立ち上がった新庄村(現大朝町)の米蔵さんは、今でいう生存権にもとづく身分解放闘争を展開します。

すなわち、「もし、我々から皮代を取り上げられると言われるのなら、皆様方は、我々と同様の身分ということになります。あるいは、我々も百姓同様の身分ということになります。そもそも、いったい、『かわた』という身分は、何の根拠があって仰せつけられたのでしょうか？私の言い分が間違っていると言われるのなら、たとえこの身が、『壹歩刻ミ』の極刑にあいまいしようともいいたしません」

と死罪を覚悟して主張しました。そして元治元年(一八六四)二月から二ヶ年にわたって粘り強く法定闘争を展開したのです。

その間米蔵さんは、役負担としての、牛の皮は剥ぎ取ったものの、塩漬けなどの加工の仕事も運搬の仕事も一切拒否しました。そのために、皮は腐ってしまっただけでした。

米蔵さんの闘いは、近隣のかわた身分の共感を呼び、同年五月には、ここ芸北町(当時は奥山筋二四ヶ村)のかわたの人たち五ヶ村十五人も、連名で藩へ嘆願書を提出し、米蔵さんを支援しました。この中で「かわた」というのは、名目の職業と心えられている」と訴えています。つまり「かわた」と言うのは「名目(名前だけ)」の職業に過ぎないのであって、人間の本性は平等であると確信した主張でした。

また、同年七月には、同じ新庄村のかわた辰右衛門さんも、皮は剥いだものの「洪水で皮が流されてしまいました」と、いつまでも皮を差し出さずに抵抗することで、米蔵さんを支援しました。

このように山県郡内をあげての、かわた身分の人たちの村を越えての連帯した闘いに困り果てた藩は、「米蔵は酒に酔って訳の分からぬことを言いつつた」

ものとして、「壹歩刻ミ」の極刑どころか「十日間の入牢」だけで無罪放免とし、藩営革座制は結局一回も実施されることなく撤回させざるをえなくなりました。米蔵さん側の全面勝訴でした。

この闘いは、直接的には藩営革座制に対するものでしたが、その主張は身分制度の矛盾をつくものでした。すなわち、それまでかわた身分の持ち物と保障されてきた皮革の仕事をかかわた身分から取り上げることとは、身分制度の原点である「身分」と「役負担」の一致を藩自身らが破ったわけで、これを盾にとって人間の平等を主張した闘いでした。

このように、かわた身分の人々は、封建社会の厳しい身分制度の中でも、いや、厳しい身分制度の中だからこそ、互いに心を通わせ、人間平等を訴え、権力に対して粘り強い闘いを挑んだのです。単なる経済闘争から身分闘争へと繰り広げていった、かわた身分の人々の真なる闘いの姿が私たちに迫ってきます。

「いのち」のシリーズについてのご意見、ご感想、ご質問をお寄せください。

あて先は、芸北町役場総務課「広報げいほく」まで。

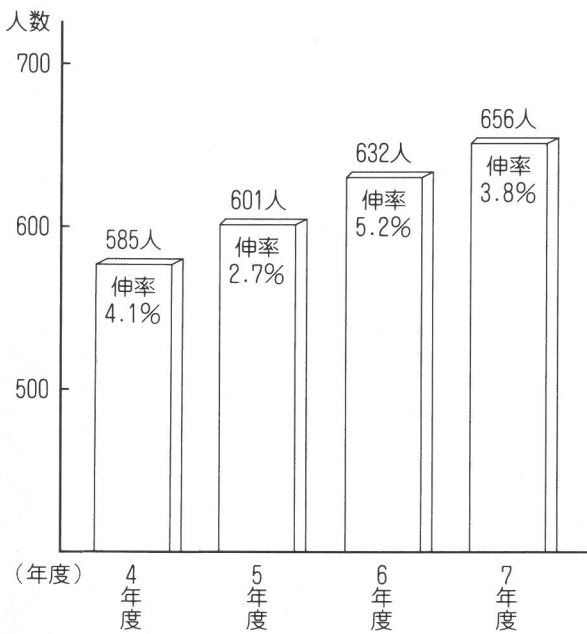
☎ 5-01111です。

<ご存じですか>

老人保健と老人医療費

老人医療費の現状

■ 受給対象者数

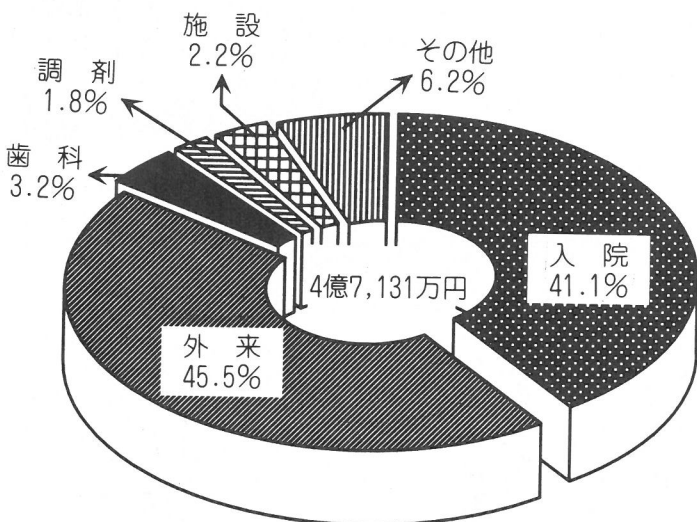


老人保健制度は、人口の高齢化が急速に進み、毎年高い伸びを示す老人医療費を適正なものとし、国民が公平に費用負担をすることにより、老後における保健・医療・福祉を安定したものにすることを目的でつくられた制度です。

芸北町の対象者は、八月末現在、六七七人で、総人口三三七〇人の二〇%を占めています。平成七年度の総医療費は四億七千万円と平成六年度に比べ、十二・五%（金額にして約五千二〇〇万円）の伸びとなっています。

今後も老人医療は、高齢化の進行とともに確実に増え続けて行くことが予想されます。

■ 平成7年度医療費の使用状況

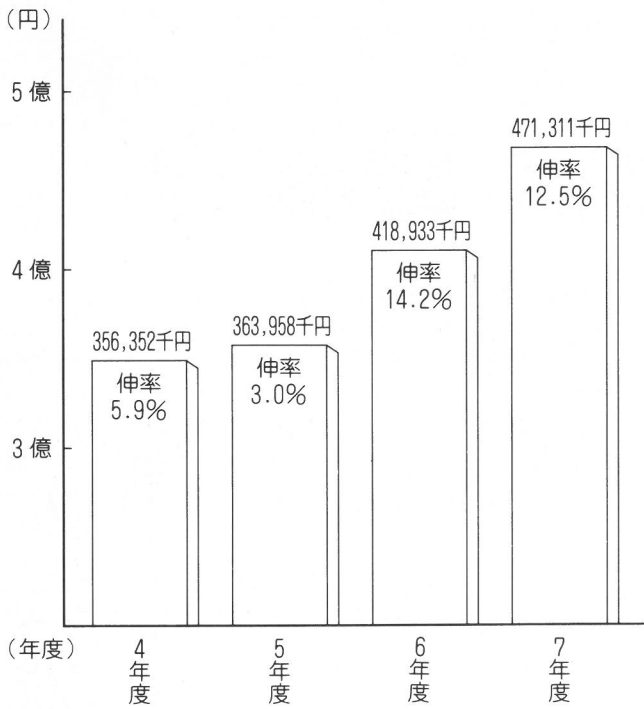


入院	527件	193,738千円
外来	9,396件	214,627千円
歯科	713件	15,309千円
調剤	1,092件	8,227千円
施設	46件	10,120千円
その他	445件	29,290千円

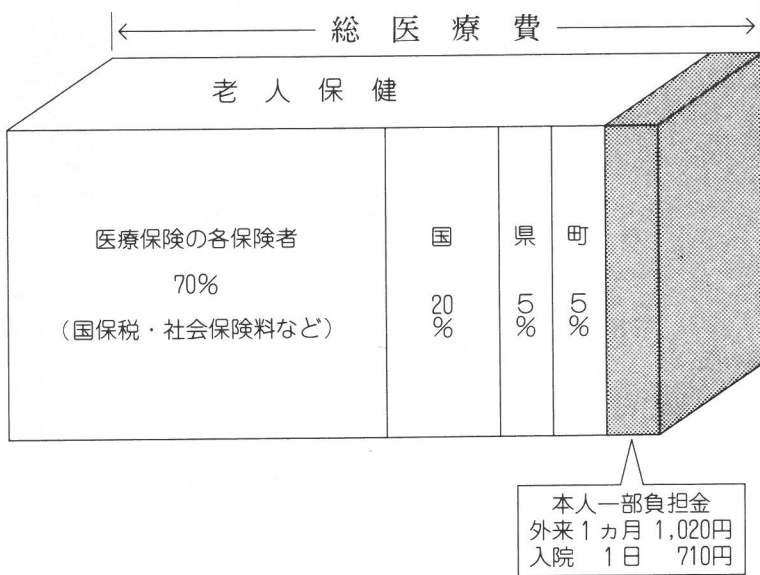
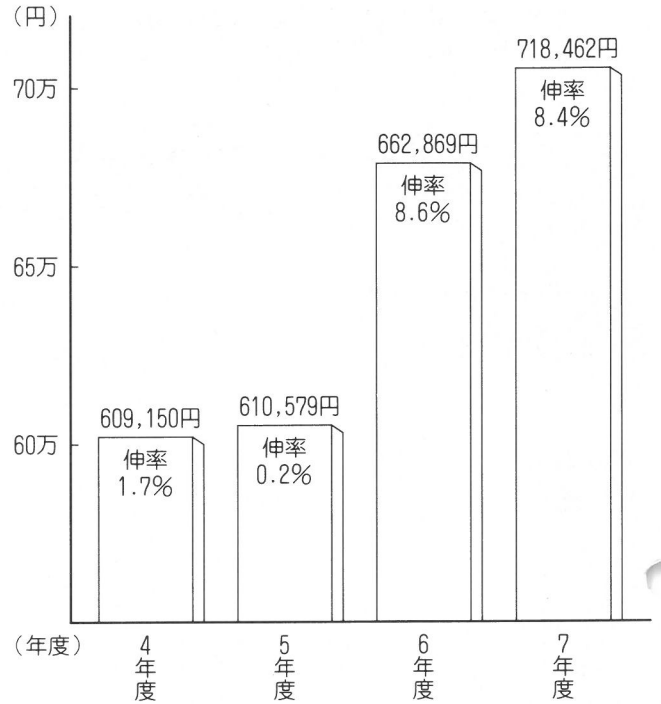
■ 平成7年度受給対象者数

656人

■ 総医療費



■ 1人当たり医療費



老人医療費の負担

老人保健受給者が、病院や診療所で治療を受けるときの医療費の財源は、受給者が負担する一部負担金を除いた金額の7割を、医療保険の各保険者が拠出金として負担し、同じく3割を国・県・町が公費負担しています。

昨年は、一人当たり医療費が約七十一万円使われています。そのうち7割分の約四十九万七千円を家族や周りの人が支払う保険税で、残り

3割分の約二十二万三千円を国・県・町の負担で賄ったこととなります。このように、多くの人々の協力によって支えられている制度ですから、普段から健康づくりや上手な受診を心がけ、医療費を有効に使っていきましょう。

老人保健受給者の皆さんへお願い

① 受診の際は、保険証と老人保健法による健康手帳と医療受給者証を必ず提示してください。

(原爆手帳をお持ちの方は手帳もわすれず)
② 診療継続中に受給資格(被扶養者の資格、勤務先の変更等)の変更がある場合は、すみやかに医療機関と役場住民福祉課へ届け出をしてください。

健康手帳と医療受給者証は、老人保健の受給資格を、また保険証は、医療保険の加入者であることを証明するものです。老人医療の適正な運用のために、皆様のご協力をお願いいたします。

粗大ごみ収集のお知らせ

ご注意ください

粗大ごみには、粗大ごみ専用の利用券を貼り付けてください。(一個につき一枚) 別の利用券ですと収集できません。

● 収集日

日程表のとおりです。

● 料金

粗大ごみ一個につき、黄色の粗大ごみ専用利用券を必ず貼ってください。粗大ごみ専用券以外の券が貼つてあると収集できませんので注意してください。

● 収集できるもの
縦、横、高さが50cm以上の大型ごみ
● テレビ、冷蔵庫、レンジ、ストーブ等の電化製品

(利用券は役場出納室又は、農協各支店でお求めください)

11月分収集日程表

《当日の朝8時30分までに集積場所へ出してください》

収集日	対象地域	集積場所
5日(火)	八幡	菅原林道入口
6日(水)	雲耕・亀山・大元 吉見坂・橋山・空城	俵原残土処理地
7日(木)	中祖・政所・荒神	〃
8日(金)	大利原・南門原	雲月老人集会所
	苧屋形	苧屋形総合センター
	草安	診療所跡地
	奥原	奥原老人集会所
12日(火)	板村	板村ふれあいプラザ
	奥中原・川小田	川小田集落センター
13日(水)	細見	細見中集会所
	才乙	才乙ロジ
14日(木)	移原・米沢・高野・大谷	美和山荘
	小原	小原農村広場
	大暮	折本橋の下流
15日(金)	溝口	枕集会所

● バイク、自転車、タンク、家具類、農機具(70kg以下の物)
燃料は危険ですので必ず抜き取って出してください

■ 収集できないもの

● タイヤ、バネ入りのベッド、ふとん、カーペット、瓦、バッテリー等

● 事業ごみ(事業活動に伴って生じるごみ)

● 50cm四方より小さいごみをまとめて、50cm四方以上の袋、箱に入れたり梱包した物

● 70kgより重い物

(手作業で収集車に積込むため2人で持ち上げられない物)

※粗大ごみに混じって小さな可燃ごみ、ビン、缶、ブロック、タイヤ、コンクリート等は出さないでください。

■ 70kgより重い物は直接処理場にもち込んでください。

● 日時

毎週月曜日(8時30分～16時)

● 場所

加計町津浪
西日本環境開発

08262-2-2340
08262-2-1750

● 問い合わせ先

● 役場住民福祉課

● 山県郡西部衛生組合

献血に

ご協力ください

移動献血車が芸北町にやってきました。

献血は16歳から64歳までの健康な方なら誰でもできます。いつでも誰でも安心して輸血が受けられるよう皆さんのあたたかいご協力をお願いします。

● 日時 11月6日(水)
午前10時～11時30分
午後0時30分～3時30分

● 場所 芸北町民文化ホール

一日年金相談所を

開設します

毎回好評をいただいております「一日年金相談所」を開設します。日頃の年金に関する疑問などがありましたら、お気軽にお越しください。

厚生年金、国民年金の受給手続きもできます。

相談員は、広島西社会保険事務所の係員です。

● 日時 10月30日(水)
午前10時～午後3時

● 場所 芸北町役場2階会議室

職員人事移動

役場では、次のとおり職員の異動を行いました。

【退職】 (9月30日付)
住民福祉課長 栄田 重人

【異動】 (10月1日付)
()は旧職

議会事務局

局長 松本喜久雄

課長 (教育委員会次長)

住民福祉課

課長 山本 正憲

副課長 (議会議務局長)

教育委員会

次長 下杉 孝

地域整備課

農業振興係長 今田 道生

副係長 (総務課財政係長)

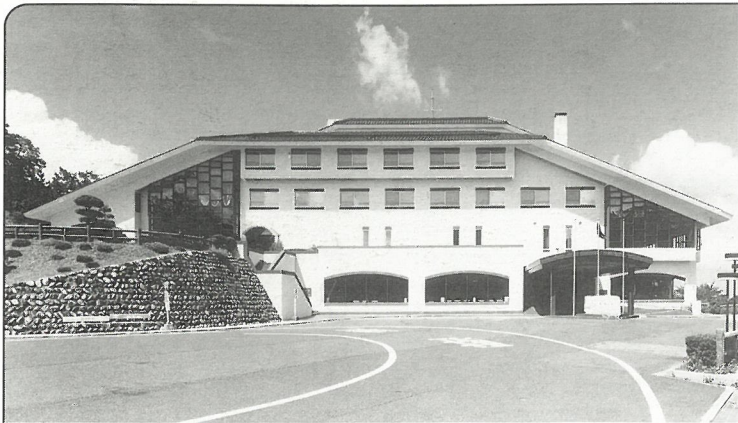
総務課

財政係長 岡本美智子

副係長 (同税務係長)

税務係長 尼子 隆子

(同主任)



ぐるっとやまがた

— 戸河内町 —



いこいの村ひろしまに
カラオケルーム完成

今月は、戸河内町から、深入山「いこいの村ひろしま」を、紹介します。

深入山「いこいの村ひろしま」は、昭和五十二年に完成以来西中国山地国定公園の観光拠点として、親しまれてきました。

このほど宿泊客の方々から要望の高かった娯楽施設としてカラオケルームが完成し、オープンすることになりました。室数は3室で、ご家族・グループでお楽しみいただけます。

十月・十一月は、紅葉のシーズンです。三段峡も美しく染まるこの季節。新しい楽しみが増えた「いこいの村ひろしま」。仲間同士やご家族づれで行かれてみてはいかががでしょうか。

【お問い合わせは……】

いこいの村ひろしま

☎(08262)
9-0011

長谷川きよし コンサート

11月15日(金) 19:00～

町民文化ホール

前売券 大人・高校生 1,000円
小・中学生 500円

(問) 芸北町教育委員会

〈託児所を開設します〉



'96 健康・福祉まつり

11月10日(日)

芸北ホリスティックセンター

健康相談・骨密度測定
不用品バザー・もちまき
ミニあるけあるけ大会
ミニSL などなど……

(問) TEL5-0230



まちの催し
あれこれ

～ 今月の町税等の納付日 ～

- 町 県 民 税 第3期分
- 国民健康保険税 第7期分
- 国民年金保険料
- 水道使用料

10月31日が納期限です

口座振替の方も金額の確認お忘れなく

11月23日(土)

13:15～17:00

町民文化ホール

基調講演：岩谷三四郎
(広島県立大学教授)

'96 どんぐりシンポジウム

～ 芸北町生涯学習フェスティバル ～

社会福祉資金寄附御礼

次の皆様からご厚志をいただきました。ここに掲載し、お礼にかえさせていただきます。

■見舞返礼にかえて

小原 栄田 重人 殿

川小田 宮本 健司 殿

小原 西田 博稔 殿

■香典返しにかえて

川小田 宮本 健司 殿

ありがとうございました。

▼今月の心配ごと相談

芸北町社会福祉協議会

● 11月8日(金)

場所・仙水園

● 11月22日(月)

場所・仙水園

皆さんのご利用をお待ちしています。

町の人口 (9月末日現在)

		前月比
総数	3,373	増 3
男	1,655	増 1
女	1,718	増 2
世帯数	1,067	増 2